

奉納奉告祭

令和8年1月13日(火)

建勲神社にて 9:30~



天童織田藩將軍家献上

第23回 天童 冬の陣

寒中挽き抜きそば

店舗での提供

令和8年1月14日(水)
~2月28日(土)

のぼり旗のあるお店で寒中挽き抜きそばを提供します。

天童温泉協同組合加盟店を利用し、
のぼりのある店舗で「寒中挽き抜きそば」ご注文の方
先着200名様に100円割引致します！

割引チケット対象：寒中挽き抜きそばを含んだメニュー
発行対象者：天童温泉協同組合加盟店の利用者
先着200名の飲食店利用者

- 天童温泉協同組合加盟店宿泊施設利用者に割引チケットを発行
発行されても先着200名のみ使用可能
 - 割引チケットを受け取った方が寒中挽き抜きそば提供店舗にて利用
 - 利用者全体で200人を超えたら割引チケット使用を終了
宿泊施設も発行終了
- ※提供店舗やチケット情報は、ホームページからご確認ください。

寒中挽き抜きそばの由来
江戸時代末期、当時の出羽国村山郡天童在所一萬石を織田信長公の子孫で第十一代藩主織田兵部少輔信学がその領地を治めておりました。
当時、天童は「そば」の栽培が盛んであり藩主がこれを特産品として、東北・北海道地方で唯一將軍家に献上したのが「寒中挽き抜きそば」であると「大成武鑑時献上」に記されております。
このいにしえを再現すべく天童市内在住の組合一同「寒中挽き抜きそば」の名称の由来をさぐり、一月の寒中に製粉したそば粉を使用してそばを打ったものであることが判明しました。幸いにして織田信長公の御祭神が当地の「建勲神社」がその一つであり、そばを奉納し奉告祭を営み再現となりました。(平成十四年一月に再現)
天童織田藩献上そばの文献に基づき研究開発された天童オリジナルそばを賞味しながら、その原点と歴史を理解し、他市町村にない「將軍家献上そば発祥の地 天童」を市内外に強力にアピールして新世紀の天童市の観光誘客につなげるものです。

